

2007 年 3 月 22 日

PRESS RELEASE

会社名 : 株式会社ディスコ
代表者名 : 代表取締役 溝呂木 斉
コード番号 : 6146 東証第一部
問い合わせ先 : 経営企画本部
広報企画グループ 広報企画チーム
(Phone:03-4590-1090)

関家 憲一 SEMI 名誉役員(Director Emeritus)に就任

株式会社ディスコ(本社:東京都大田区、社長:溝呂木 斉)の名誉会長である 関家 憲一は、2007 年 3 月 20 日、半導体、FPD、MEMS およびナノテクノロジー関連製造装置・材料産業の国際的な工業会である SEMI (Semiconductor Equipment and Materials International) 役員会 の名誉役員 (Director Emeritus) に任命されました。

SEMI 名誉役員とは、任期満了した SEMI 役員または前役員(ex-officio)の中で、特に業界発展への長年にわたる貢献が顕著な人物を、SEMI 執行委員会が推挙し、役員会が任命するもので、終身職となっています。役員会での議決権はありませんが、その経験と見識を活かし、随時役員会に出席し、必要なアドバイスや諮問を行います。現在名誉役員は7名で、このうち日本からは伯東株式会社 代表取締役会長 高山 成雄 氏、株式会社ニコン 相談役 吉田庄一郎 氏の2名が任命されています。

SEMI

SEMI は半導体、ディスプレイ、ナノスケール・ストラクチャー、MEMS 及び関連技術を生産する企業に寄与する世界的業界団体である。SEMI は、日本、アジア、アメリカ、ヨーロッパの世界 11 都市に拠点を持ち、会員企業数は全世界で約 2,000 社以上にのぼる。詳細はウェブサイトをご参照ください。 [http:// www.semi.org](http://www.semi.org)

SEMI 役員会

SEMI 役員会は世界の半導体及び半導体関連の装置・材料の企業幹部によって構成されており、会員各社を代表して協会の方針や活動についての検討および決定を行う。役員は 2 年の任期で会員より選出され、4 期までは再選を妨げない。さらに役員は、前役員(ex-officio)メンバーとして 3 年を限度に任命されることがある。また、名誉役員(Directors emeritus)は、業界と協会に寄与する顕著な業績を称えて、SEMI 役員会の執行委員会によって任命されるものである。

任命の背景

関家憲一は、1963 年に株式会社ディスコの取締役役に就任してから 2006 年に代表取締役会長を退任するまでの 43 年間にわたり同社を率いてきました。関家はディスコの経営者としての役割に加え、1994 年より SEMI の理事に就任し、2001 年には SEMI の会長をつとめ、13 年以上にわたり SEMI のスタッフに高度な戦略的指導と指針を提供し、業界の発展に寄与してきたことが高く評価され、今回の任命に至りました。

SEMI 代表 Stanley T. Myers 氏のコメント

SEMI 代表の Stanley T. Myers 氏は、「関家氏が名誉役員という栄えある役職への就任を承諾して下さったことをたいへん光栄に存じます。関家氏は 13 年間にわたり SEMI の役員を務められましたが、その間、同氏は我々の業界における有力な代弁者として活躍され、また SEMI の戦略計画に指針を与え、SEMI 会員へのサービス向上を推進してくださいました。今後も SEMI を導き続けてくださることを期待しています。」と述べられています。

関家憲一のコメント

「このたび、SEMI の Director Emeritus に任命されたことを大変光栄に存じております。既に会員企業数も 2,000 社を超える SEMI という団体は、他の業界には見られないグローバルなミッションのもとに国や地域を超えたフェアな業界活動を展開してきた団体であると言えます。SEMI は設立当初より「会員のための SEMI」を目指し、活動し、発展して参りました。これはすべての会員の声を反映させるという姿勢が貫かれてきたからこそ可能であったと思います。声の大きい大会社の視点からだけでは現在までの発展もなかったでしょうし、「会員のための SEMI」は実現しないだろうと感じております。私が名誉会長をつとめておりますディスコという会社は決して大会社ではありませんが、SEMI 役員をつとめていた当時から私の意見も尊重していただけてきました。そういった点でも SEMI という団体は非常にフェアな団体であると思います。今後 Director Emeritus という立場となりましても、私なりの視点を大切に SEMI の益々の発展に尽力していきたいと存じます。」

関家憲一の略歴

主要職歴(社内)

1960 年 4 月	(株)第一製砥所(現 株式会社ディスコ)入社
1963 年 3 月	取締役
1964 年 5 月	常務取締役
1970 年 4 月	取締役副社長
1984 年 4 月	代表取締役副社長
1985 年 3 月	代表取締役社長
1998 年 7 月	代表取締役会長 兼 社長
2001 年 6 月	代表取締役会長
2006 年 6 月	名誉会長

主要職歴(社外)

1994 年 5 月	社団法人発明協会理事
1994 年 7 月	SEMI(世界半導体製造装置・材料協会)理事
1997 年 7 月	社団法人日本半導体製造装置協会(SEAJ)理事
1997 年 11 月	東京商工会議所一号議員就任

- 1999年11月 東京商工会議所大田支部副会長
- 2000年5月 社団法人発明協会東京支部 常任理事
- 2000年7月 SEMI 副会長
- 2000年11月 東京商工会議所 技術開発委員長
- 2001年5月 社団法人日本半導体製造装置協会 常任理事
- 2001年7月 SEMI 会長
- 2002年7月 SEMI 会長任期満了後、SEMI 前役員職(Ex-Officio)
- 2004年11月 東京商工会議所 副会頭 、 日本商工会議所 特別顧問
- 2004年11月 東京商工会議所 ものづくり推進委員長

受賞歴

- 1994年4月 科学技術振興功労者として科学技術庁長官賞を受賞
- 1997年4月 藍綬褒章を受賞

お問い合わせ

本件に関するお問い合わせは以下の連絡先までお願いいたします。

株式会社 ディスコ 経営企画本部

広報企画グループ 広報企画チーム

TEL 03-4590-1090 FAX 03-4590-1094